

株式会社 藤本物産

ワンフロアのオフィスで 相談しやすい雰囲気づくり

「結婚や出産時の退職が当たり前」と言われていた状況から、年齢に近い役員を中心に様々な働きかけを行った結果、育休を経て職場復帰するケースが増えてきました。また、出生時育児休業（産後パパ育休）の制度開始後は、対象の社員への丁寧な説明を行い、取得を勧めてきたことで制度利用者も増えてきています。



学生注目Point!



✓ 社長や役員も同じフロアで風通しのよい社風

役員や人事担当が若手のため、社員が気軽に相談しやすい雰囲気となっており、相談されたことを経営側でスピーディーに解決できています。

✓ 取得事例を紹介することで益々取得が進んできた

産休・育休を取得した社員の事例を伝えて積極的な活用を勧めた結果、育休取得者や育休後の復職を希望する社員が増えてきました。

✓ 各種の経済的支援で子育てを応援

結婚祝い金や出産祝い金などの支給だけでなく、子育て世帯への貸付制度も行っており、若い世代の子育てを経済的にも支援しています。

Leaders Voice



常務取締役
藤本 高史さん

子育て世代が
相談しやすい
環境が整ってきた

私も含め、経営陣が若い世代に変わり、子育て世代の社員との距離が近くなったことも相談しやすい環境づくりが進んだ要因かもしれません。国の制度も活用しながら、これからも社員が仕事と育児を両立できるように支えていきたいです。

Papa or Mama Voice



大重 将喜さん

利用して良かったと思うことは？

相談しやすい環境で 出産前からサポートを受けられた

妻の妊娠判明時から会社に相談をしていたため、いざ出産となったときも周りが配慮してくれて応援してもらったのが心強かったです。配偶者分娩休暇に産後パパ育休を加えて数日間休みを取り、妻や子どもと貴重な時間を過ごすことができました。

子育てをしてから気づいたことは？

育休を活用してもっと 兄弟姉妹を増やしたい

休日は必ず子どもと過ごすようにしていて、子どもの成長を見守れているのが本当に幸せです。一人目の時と違って二人目が生まれてからは少し余裕が出てきました。大変さはあるけれど三人目以降も育休を利用して子育てをしていくのが楽しみです。

利用した制度

- 出生時育児休業（産後パパ育休）

育児休業取得状況



取得者 1 / 対象者 1
女性



取得者 1 / 対象者 3
男性



取得者 2 / 対象者 4
合計



青果物を通して九州の食生活を支援しています



朝・昼ともに栄養たっぷりの食事が摂れる社員食堂

株式会社 藤本物産

〒860-0058 熊本市西区田崎町414-12
代表電話 096-354-1335

- ・ 設立 / 1962年12月
- ・ 代表 / 代表取締役 藤本 健介、藤本 泰弘
- ・ 資本金 / 360万円
- ・ 売上高 / 173億2,687万1,000円(2022年6月)
- ・ 社員数 / 186名(平均年齢39歳)
- ・ 特別休暇制度 / 結婚休暇、不妊治療休暇、配偶者分娩休暇
- ・ 経済的支援制度 / 結婚・出産祝い金、貸付制度

事業内容 卸売・小売業